

# はんが スチレン版画で えまき 絵巻を飾る。



二学期を間近に控えた8月の終わり。ふと思い出す、夏の思い出。頭に浮かぶ情景を絵にしてみましょう。ボードに少しずつ少しずつ竹へらで掘りながらも、あの時あの時の思い出がじんわりと浮かんできます。

夏の間、聞こえていた昼間の子供たちの声、それもまた思い出。もうすぐ夏休みが終わる。そんな気持ちも一緒に絵巻にしておきましょう。

鉛筆で描く絵とはまた違い、味のある線にまるで自分の絵ではないようななんとなく恥ずかしさも同居しながら心地よい思い出を巻けます。

・「スチレンはんが」に物語りの下絵を描いてみましょう。

**\*えんぴつやペンで下書きをするとじょうずにできるよ**

・「スチレンはんが」についている竹ぐしで、描いた下絵をなぞります。

・絵ができあがったら、絵のまわりをカッターやハサミで切りとります。

・作った絵に「はんがローラー」をつかって、色(えのぐ)をつけます。

・色をつけたら、「思い出絵巻」にぬる前に、他の紙で色がちゃんとでるかためてみよう。

・「思い出絵巻」につくった「スチレンはんが(絵)」を物語の順につぎつぎに色をのせてみましょう。

**\*ボードは水洗いできるから、洗って別の色にも使えるよ！**

・「思い出絵巻」に絵をのせ終わったら、マジックやふでをつかって、お話を書いてみましょう。

最後に自分のなまえを書いたらできあがり！

